

学校再編に関するよくあるご質問

Q1

市は学校再編計画を策定したが、すぐに統合することになるのか。

A1

学校再編計画の策定をもって直ちに学校統合等を行うものではありません。あくまでも、「学校再編計画は議論を進めるためのたたき台」と位置付けているところであります。これまで、保護者や地域の方のご理解ご協力をいただき、学校再編の合意形成がなされるまでには、約10年かかっている例もあります。

子どもたちの教育環境を考えますと、今から保護者や地域の方との議論を行うことが必要不可欠であると考えております。

Q2

なぜ学校再編を進めるのか。今のままでもよいのではないか。

A2

再編対象校としている小規模校にもよさがあることや、学校は地域に支えられ、校区というエリアにおいてコミュニティが醸成されてきた側面について認識しており、本市が学校再編計画に基づいて学校再編を進めるにあたって、保護者や地域の方から様々なご心配の声があることも十分承知しております。

しかしながら、全国的に少子化に歯止めがかからない状況下において、本市の小・中学校が、将来、これまで以上に小規模化し、小学校における複式学級や、中学校における免許外指導がさらに増えていくことなどが、これからの子どもたちにとってよいことなのか、現在だけでなく将来をしっかりと見据えて検討することが大切であると考えております。

Q3

学校が無くなることは地域の衰退につながるのではないか。

A3

地域の衰退は、主に人口減少、少子・超高齢社会の到来及び首都圏への一極集中によるものであると考えております。また、学校再編は子どもたちの教育環境を整えることを目的としております。

学校の存続と地域の衰退を結び付けて考えるのではなく、地域を今後どのようにしていくのか、地域の皆さんと行政と一緒に考えていくことが大切であります。

将来の子どもたちの教育環境に重きを置いて、前向きに議論いただきたいと考えております。

Q4

実際に学校に通う子どもたちの保護者の意見も大切ではないか。

A4

富山市 PTA 連絡協議会と連携を深めるほか、学校に通っている児童生徒の保護者やこれから保護者となる方々と個別に意見交換を行うことも検討します。また、子育て世代を対象としたアンケート調査を実施し、学校再編に関する賛否だけでなく、ニーズや課題をしっかりと把握したいと考えております。

Q5

学校再編はいつまでに行うのか。

A5

この学校再編計画を策定したからといって、この計画案どおり直ちに学校統合等を行うものではありません。いつまで統合するといった明確な期限を設けてはおりません。しかしながら、今後さらに少子化が進行していくことが予測されていることから、いたずらに時間だけが経過することは、子どもたちにとって決してよいことではないと考えております。